

編入学給付奨学金継続願(編入学の2・旧制度)

編入学の2とは、短大・高専又は専修学校専門課程を卒業又は修了後に、大学の修業年限の中途へ編入学することである。
(例:短大→大学/専修学校専門課程→大学)

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

この継続願とあわせて「給付奨学金振込口座届(旧制度用)」を提出してください。

下記のとおり編入学しましたので、引き続き給付奨学金支給の継続をお願いします。

奨学生番号(最近支給終了になった給付奨学金のもの)									
			0						
該当する場合にチェック及び記入 ☒									
☐ 給付奨学金(旧制度)の一時金(24万円)の支給を受けた									
☐ 給付奨学金(新制度)を申込済又は申込予定									
申込(予定)年月日を記入→(20 年 月 日)									
☐ 給付奨学金(新制度)を申し込まない									

提出日	(西暦) 20 年 月 日
生年月日	(西暦) 年 月 日
フリガナ	
氏名(自署)	

学校、学部・課程、学科等名				修了年月等	
転出校	設置区分(該当を ☒ 選択) ☐ 国公立 ☐ 私立 学校名 【短大, 高専または専修学校名】			第 年次修了	
				(西暦) 20 年 月 卒業・修了(該当に○)	
転入(編入)校	学校名 【大学名】	学部・課程	学科等	第 年次編入	
				卒業予定期	
				(西暦) 20 年 月	
学籍番号		昼夜課程(該当を ☒ 選択)	編入学年月日		
		☐ 昼(昼夜開講含む) ☐ 夜	(西暦) 20 年 月 日		

(以下は本人が未成年者の場合のみ記入してください。)

上記の者が、これから受けようとする奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は後見人	住所	電話番号
	(親権者又は後見人)	
	氏名	生年月日(西暦) 年 月 日
	住所	電話番号
(親権者)	住所	電話番号
	(親権者)	
	氏名	生年月日(西暦) 年 月 日
	住所	電話番号

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。両親がいる場合は、必ず二名とも記入してください。いずれかいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。後見人がある場合は、後見人が自署してください。

【以下 学校記入欄】

上記のとおり、編入学により本学に転入したことを証明し、願い出は適当と認めます。

(転入校の証明) 年 月 日

学 校 名

学 校 長

学 校 番 号	区 分
304012	

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務(返還業務を含む。)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(21.4)